

## 平成30年度事業計画について

### 平成30年度事業実施方針

平成29年における日本の観光動向については、世界情勢に若干の不安要素はあったものの、景気の回復基調により経済状況が概ね良好に推移したため、順調に増加しました。この結果、訪日外客数、出国日本人数ともに前年を上回り、訪日外国人2,869万人（対前年119.3%）、出国日本人1,789万人（同104.5%）となった。

また、宿泊者数は、日本全体で49,819万人（同101.2%）、このうち日本人は42,019万人（同99.3%）、外国人7,800万人（同112.4%）となり、兵庫県では、全体で1,389万人（同100.9%）、うち日本人は1,269万人（同100.4%）と、全国平均がマイナス傾向の中、前年を上回った。一方で、外国人は、120万人（同106.8%）と、全国平均を下回った結果となった（いずれも速報値）。

外国人宿泊者数が伸び悩んだ原因の一つとして、中国からの訪問数が84.7%と振るわなかったことが考えられるため、平成30年度は、WeChatやWeiboを活用した中国向けの情報発信を強化する。また、体験型プログラムを組み込んだ周遊ルートをオンライン情報誌「GOOD LUCK TRIP」で発信するなど、インバウンドに向けて影響力のある事業者と連携する。さらに、観光案内所やWi-Fi整備など外国人観光客の受入基盤整備に係る支援を引き続き行うとともに、多言語ホームページのさらなる充実等により、「ひょうごゴールデンルート」の海外への発信を充実する。

一方、国内向けには、平成29年度は、全国に訴求する「食」をテーマに「あいたい兵庫キャンペーン」を展開するとともに、ANAやJR東海など交通事業者との協働プロモーション、滞在型・着地型観光の創出支援などに取り組み、宿泊者数も増加した。

平成30年度も引き続き、首都圏・中部圏など中長距離圏からの誘客促進を強化するため、訴求力のあるテーマによりプロモーションを行う。特に、今年は、「兵庫県政150周年」を迎えることから、県の歴史や遺産をテーマとした「あいたい兵庫キャンペーン」、「つながる・めぐる兵庫遺産街道の旅」推進事業などにより、兵庫の多彩な魅力を発信するとともに、ユニバーサルツーリズムや観光産業の人材確保・育成事業などにも取り組む。また、大阪国際空港（伊丹空港）のリニューアルに伴い、ターミナルビル到着口正面付近に、観光・物産情報コーナー「INFORMATION ひょうご・関西」を設置運営し、国内外に向け更なる誘客を図る。

平成30年度においても、「ひょうごツーリズム戦略」（平成29～31年度）の目標達成のため、県、市町、観光関連団体等と連携を図りながら、積極的に事業展開する。

## 平成30年度事業計画

### 1 ひょうごの魅力を伝える戦略的プロモーション

平成30年は、兵庫県政150周年にあたるため、日本遺産をはじめとする地域の歴史・文化・自然遺産をつなぐ「兵庫遺産街道」をモデルルートとして提案するなど来県促進を図っていく。

また、県の歴史・遺産にスポットを当てた滞在型の旅の魅力を提案する「あいたい兵庫キャンペーン2018」を展開し、県内外からの一層の誘客と宿泊率の向上を図る。

#### (1) 「あいたい兵庫キャンペーン2018」・「つながる・めぐる兵庫遺産街道の旅」推進事業の展開

これまでのキャンペーン成果を踏まえ、さらなる誘客を図るため、県、市町、観光関連団体等が連携し、「あいたい兵庫キャンペーン2018」を実施する。

また、デジタルキャンペーンラリー等「つながる・めぐる兵庫遺産街道の旅」推進事業を展開する。 [49,500千円]

##### ① キャンペーン実施期間

平成30年10月～12月

##### ② テーマ(案)

ひょうごの歴史遺産街道

##### ③ 主な事業

###### ア あいたい兵庫キャンペーン2018

- ・ガイドブック、ポスターやSNSネットツールを活用したプロモーション
- ・オンライン旅行社と連携した宿泊プラン提案
- ・交通事業者と連携した誘客

###### イ 「つながる・めぐる兵庫遺産街道の旅」推進事業

- ・モデルルート化の推進
- ・デジタルキャンペーンラリーの実施

#### (2) インターネットを活用した情報発信

ホームページ「ひょうごツーリズムガイド」による情報発信のほか、facebook、ツイッターなどのSNSを活用し、各種イベント、キャンペーン情報等の時機をとらえた発信に取り組む。また、ホームページ多言語化に伴い、海外への情報発信を強化する。

[ 3,649千円]

#### (3) 誘客宣伝事業の展開

県、市町や観光協会のほか、隣接府県、(公社)日本観光振興協会、旅行社、交通機関など官民の各種機関と幅広く連携するとともに、首都圏をはじめとする全国の鉄道主要駅や空港ロビー、高速道路サービスエリア等を活用した情報発信を展開する。

また、県及び各種団体等が開催する大型イベントや全国大会について、主催者に積極的にアプローチし、(公社)兵庫県物産協会とも連携して観光・特産品展示を行うなど、本県の多彩なツーリズム資源の広報機会を計画的に確保する。 [ 900千円]

#### (4) ひょうごツーリズムバス事業の効果的推進

兵庫遺産、山陰海岸ジオパーク、六甲山等のツーリズム資源を活かして、県外からの来訪客の誘致を推進するため、貸切バスの一部助成を行い、観光客の一層の拡大を図るとともに、増大しつづける海外からの観光客の誘客促進を図る。 [ 42,021千円]

- (5) 隣接県連携バス事業の実施（岡山県・鳥取県・徳島県受託事業）  
兵庫県及び隣接県（岡山県・鳥取県・徳島県）を訪問するツーリズムバスを広域連携支援することにより、隣県と県域を越えてネットワーク化した一体的な観光地づくりを推進する。  
〔 3,325 千円〕
- (6) ひょうごツーリズムシップ事業  
日本海、瀬戸内海、太平洋に面し、淡路島、山陰海岸ジオパークをはじめ、風光明媚な島々や海岸線を有するため、これらの観光資源を活用した船舶による新しいツアー（クルーズツーリズム）の造成を支援する。  
〔 1,200 千円〕
- (7) 映画等の撮影地情報の発信「ひょうごロケ支援Net」への参画  
広く情報発信力を持つ映画、テレビドラマ等のロケーション撮影を誘致する「ひょうごロケ支援Net」に県内フィルムコミッション団体や市町等とともに参画し、ロケ撮影地情報をホームページや全県観光パンフレットで情報発信するなど、協会の機能を活かした取組を推進する。
- (8) 観光土産品推奨・審査会の実施  
観光土産品公正競争規約に基づく審査会を実施し、基準を満たす観光土産品を協会で推奨することにより、質の高い観光土産品を旅行者等にPRする。  
〔 900 千円〕
- (9) 広域観光振興事業等への参画  
北近畿広域観光連盟への参画による京都府等の関係機関・交通事業社等と連携した観光誘客キャンペーン事業の推進や観光・イベント情報の発信のほか、(公社)日本観光振興協会の全国広域観光振興事業への参画による関西府県連携観光誘客キャンペーン事業を展開する。  
〔 3,500 千円〕
- (10) 首都圏観光PR事業  
東京都庁観光PRコーナーや東京・有楽町に開設された民営のアンテナショップにおいて、観光・物産PRポスターやパンフレットを掲出するとともに、(公社)兵庫県物産協会や兵庫県指定観光名産品協会と連携し、特産品の展示販売を支援する。  
また、近畿6府県が連携し、首都圏のレジャー・観光担当記者や旅行社との情報交換会を開催するなど首都圏における本県観光情報発信の効果的な発信に努める。  
〔 1,110 千円〕
- (11) 伊丹空港 県観光・物産情報コーナー運営事業  
国内26都市とネットワークを持ち、年間1,500万人が利用する大阪国際空港（伊丹空港）において、県内、関西圏、就航先の観光・物産等の発信を行う県観光・物産情報コーナー「INFORMATION ひょうご・関西」を運営し、本県への誘客及び伊丹空港の利用促進を図る。  
〔 11,910 千円〕

## 2 多彩な地域資源を活かしたツーリズムの推進

多様化する旅行者のニーズに対応し、県内に点在する多彩なふるさと資源の発掘や、周辺の資源と組み合わせた周遊型のモデルコースの設定など、テーマ性のある新たなツーリズムを提案し、兵庫の新しい魅力づくりと地域ブランド力向上により、交流人口の拡大と地域活力の創出を進める。

### (1) 観光地魅力アップ支援事業

交流人口を拡大し、地域の活性化を進めるため、兵庫遺産の活用や滞在型・着地型・広域観光の推進のほか地域の特産品の振興等、地域の主体的な新しい取組を支援する。

〔 10,000 千円〕

### (2) 産業ツーリズムの推進

本県の産業ツーリズムをより一層推進し、交流人口の拡大を図るため、産業ツーリズム登録施設のより一層のPRに努め、旅行商品モデルとなり得る観光ルートの造成につなげる。

### (3) ツーリズム資源の発掘・開発（地域プレゼンテーション事業）

地域資源の再発見・地域主体の交流の仕組みづくりを支援し、誘客促進につなげるため、地域のツーリズム関係者自らが旅行社の商品企画担当者や旅行雑誌等のマスコミ関係者に対して、ツーリズム資源の魅力を現地視察を通じてアピールする「地域プレゼンテーション事業」を実施する。〔 700 千円〕

## 3 様々なニーズにこたえる「おもてなし」基盤づくり

「あいたい兵庫キャンペーン 2018」等の誘客促進の取組により、来訪する多くの旅行者を温かく迎える環境づくりに向けて、観光事業者やボランティアガイドを中心に、研修、セミナーなどを実施し、おもてなしの心をさらに向上させるとともに、次代を担う人づくりや観光産業に携わる人材の裾野拡大を推進する。

### (1) ツーリズムセミナーの開催

地域が一体となって“おもてなしのまちづくり”に取り組む機運の醸成を図るため、ツーリズム関係者や地域住民を対象とした誘客促進に向けたセミナーを開催する。〔 100 千円〕

### (2) ツーリズム人材育成事業

地域でおもてなしを担う人材に対して、意識の向上や接遇能力の向上を目的とし、継続的な育成や接遇研修を実施するとともに、市町観光協会等との連携により、観光ボランティアガイドの相互交流を図るため、研修会および意見交換会等を開催する。

また、各団体お薦めの観光ガイドモデルコースを集約した「ひょうごのまち歩き」をひょうごツーリズムガイドに掲載して、地域のファンづくりの強化、旅行社との連携による旅行商品化の促進により、活動を支援する。〔 263 千円〕

#### ① おもてなし接遇研修の実施

- ・観光関係団体への研修講師派遣

#### ② 観光ボランティアガイドの活動支援と連携強化

- ・情報交換会の実施
- ・観光ガイドモデルコースの集約と情報発信
- ・旅行社との連携による旅行商品造成促進

#### ③ 学官連携の推進

兵庫県内の観光に関する学部、学科またはコースを設置する4大学（流通科学大学、神戸山手大学、神戸海星女子学院大学、神戸国際大学）及び県、当協会で構成する「ツーリズムひょうご学官連携協議会」において、インターンシップや学生によるまち歩きの実施など、ツーリズム振興に向けた地域おこしの方策の推進や人材育成に取り組む。

### (3) ユニバーサルツーリズムの推進

高齢化社会が進むなか、ユニバーサルツーリズムへの取組は重要であることから、ユニバーサルツーリズムの普及促進及び旅行商品化に取り組み、今後拡大が見込まれる高齢者等の本県への誘客促進を図る。〔 1,475 千円〕

#### ① 理解促進・気運醸成セミナーの開催

#### ② 普及啓発フォーラムの開催

#### ③ 招聘事業の実施

#### ④ ユニバーサルツーリズムマップの作成

#### ⑤ フォローアップ事業の実施

#### ⑥ 特設サイトの運営・維持

#### (4) 観光産業の人材確保・育成事業

多くの外国人観光客が県内各地の温泉地等を訪問する中、特に宿泊事業・飲食サービス業の分野では、人材確保が非常に困難な状況にある。これらの課題を解決し、観光産業を支える人材の育成を図るため、観光協会等が実施する研修会等の取組を支援する。

[ 2,000 千円]

- ・観光人材モチベーション向上等支援事業  
県内観光協会、旅館組合等が実施する従業員向け研修会等の取組を支援

### 4 国際ツーリストの誘客促進及び受け入れ体制の整備

#### (1) 国際ツーリストの誘客促進

##### ① ひょうごゴールデンルート推進事業

神戸、姫路城、城崎温泉の3拠点を中心に据えた外国人個人旅行者誘客の強化、3拠点から丹波・淡路地域も含めた周遊拡大に向けた事業を展開する。

(実施内容)

- ・WeChat等を活用した中国プロモーション事業
- ・“体験・兵庫”発信事業
- ・外国人旅行者向け体験プログラム創出の取組に対する支援事業
- ・ひょうごゴールデンルート周遊ガイド育成事業
- ・外国人クルーズ客の県内観光促進事業

[ 20,605 千円]

##### ② ひょうご国際観光デスク事業

海外送客市場別のニーズ・嗜好が多様化する中、海外リピーター市場において本県ゆかりのエージェント等に現地窓口として「ひょうご国際観光デスク」を設置し、市場に合わせたきめ細やかな観光プロモーションを展開して、誘客を促進する。

(実施内容)

- ・設置国・地域(4箇所):韓国、台湾、タイ、香港
- ・主な業務内容:現地メディアへのPR、SNS等による情報発信

本県への旅行商品の造成促進・販売支援等 [ 4,060 千円]

##### ③ 関西広域連合トッププロモーション

関西広域連合と連携したトップセールスにより、知名度の定着と更なる外国人旅客数者の誘客を図る。

#### (2) 国際ツーリスト受け入れ体制の充実

海外からの旅行者の増大に対応して、安心して安全・快適に旅行できる体制を整備するとともに、外客誘致に関する各種情報の収集を行い、外国人の視点に立った受入環境の充実を促進する。

##### ① ひょうごツーリストインフォメーションデスク(TID)の運営

英語・中国語・韓国語・フランス語のインフォメーションデスクを配置し、県内のツーリズム情報を外国人旅行者や、国内外の旅行社などへ総合的に提供する窓口として運営する。また海外プロモーションへの同行、県内招聘事業のアテンド、旅行会社へのセールス等を行う。

[ 12,436 千円]

(実施内容)

- ・海外旅行博覧会への出展や海外メディア等の招聘への対応
- ・外国人旅行者や国内外の旅行社、マスコミ等への情報提供、問合せ対応
- ・多言語ホームページの運営、SNS等を活用した情報発信等

② インバウンド受入体制整備促進事業

観光協会等が実施する外国人観光客受入促進のための基盤整備（観光案内所の整備、観光施設等の多言語観光案内看板等の整備、通訳サービスシステムの導入、多言語Webサイト・動画、パンフレットの作成、Wi-Fiスポットの整備等）を支援する。

[ 30,000 千円]

5 組織活動事業

通常総会、理事会等の開催、市町観光協会・地域広域観光団体等との連携、ツーリズム関連の機関、団体などとの連絡調整、会員などが開催する観光行事の後援、協賛、広報宣伝協力等をおこなう。

参考

「兵庫県外客誘致促進委員会」の運営

県・市町・観光団体・民間企業等から構成される「兵庫県外客誘致促進委員会」の事務局を運営する。

兵庫県外客誘致促進委員会において予定されている平成30年度事業例

① ITC等を活用した海外への情報発信

多言語観光ガイドブック「兵庫旅」の作成、「兵庫旅」と連携した多言語ホームページやクーポン付きオンライン情報誌「Good Luck Trip～Hyogo Golden Route」の運営による、効果的な県内観光情報の発信を行う。

② (一財)関西観光本部、(一社)せとうち観光推進機構、県内市連携によるマスコミ・旅行エージェント招聘事業および観光展出展

(一財)関西観光本部、(一社)せとうち観光推進機構、県内市町等と連携し、欧米豪、アジア等に対して観光展への出展、現地セールスコール、旅行エージェント等に対する招聘旅行を実施し、関西、瀬戸内および本県の魅力をPRし、広域ルートの商品化を図る。

③ 関西府県連携による中国等からの訪日教育旅行の誘致促進

中国、台湾の学校・教育関係者や旅行社に対して、現地での関西観光セミナーの開催や、関西への下見視察旅行を実施し、訪日教育旅行の関西・本県への誘致を促進する。

④ 京都府・鳥取県との連携による誘客促進

温泉、山陰ジオパークといった共通の観光資源に加え、様々な特色ある観光資源を、多数有している兵庫県、京都府及び鳥取県の三府県が連携し、テーマ性を持った魅力ある広域観光ルートの開発や情報発信・セールス等を行い、海外からの観光客誘致を図る。

⑤ ビジットHyogo 連携促進事業

ターゲットに応じたテーマを設定し、国、他府県、民間事業者等と連携した積極的な誘客促進を展開する。

○テーマ設定、連携先等

ターゲット	テーマ設定	連携先
台湾・韓国・タイ	瀬戸内の魅力	岡山県、JR等
米 国	食・体験型コンテンツ	徳島県
台 湾 等	温泉地とスキー	民間事業者等
欧 州	滞在型広域観光周遊ルート	神戸市など県内市、大阪観光局

⑥ 新興市場の開拓

ベトナムやマレーシア、インドネシア、欧米など今後訪日旅行者が大幅に増えると予想される新興市場に対して、メディアPR、旅行社の招聘、現地旅行博への出展などを行い、誘客促進を図る。